

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	1	空きスペースを有効活用していく。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1	1	仕事量を適切に管理し、職員数が仕事量に対して少ないと判断された場合は職員を追加する。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			危険箇所が無いように配慮していく。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	1	各人の目標設定と評価を行う。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2		保護者様からの意見は真摯に受け止め、業務改善へ繋げていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3		速やかに公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	3	今後導入を検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			毎月施設内研修会を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画書の計画を作成しているか	5	1		アセスメント能力の向上を図理、質の良い計画を作成する。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		ガイドブックを利用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3		カンファレンスを行い計画している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		毎月活動内容を変更している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		時々で活動内容を変更している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画書を作成しているか	6			始まりの会など状況に応じて集団活動を行なっている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			サービス提供前にスタッフ間で確認している。

⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		サービス提供後に振り返りを行い、翌日のサービスに生かす。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			業務日誌や個人記録の漏れが無いように管理している。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	5	1		週に1回ミーティングを行い、サービスの見直しを行なっている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	2		ガイドラインに沿い、計画たて、サービスを提供している。
3	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		児童発達管理責任者と関わるスタッフで参画するようにしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	4		今後学校や保育園での情報共有など実施していく。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2		医療的ケア指示書のみでなく、計画更新に伴い主治医に送付するようにする。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3		担当者会議以外でも情報共有するように努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3		今後対象児童が出てくれば積極的に行う。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		個別訓練などに関し、情報共有を行なっている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3		併設の保育園とのイベントなど開催予定。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	1	左記のような会議が開催されれば、積極的に参加していく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		お迎え時に少しでも必ず話すようにし、常に情報共有を行なっている。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	2	今後、全スタッフが行えるよう研修を行っていく。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に必ず理解していただいたか確認している。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	3		相談を受けた場合は、すぐに返答し、返答が難しい場合は他スタッフと共有する事で解決し、その後返答する。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	3	今後、併設のカフェにて行う予定。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2	1	迅速に対応できるようしている。一連の流れをスタッフに再度周知する。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	1	月に一度広報誌を作成し、配布している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	6			カルテ庫に管理している。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			共通のサインなどを用いて意思の疎通を図っている。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	1	今後、イベントを開催していく予定。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		保護者への広報を行っていく。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	4		今後随時行う予定。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		研修に参加し、スタッフへの共有も行っている。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4	1	1	今後対象児童が出れば適切に行う。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	対応している。

	④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	1	今後ヒヤリハットが出れば適切に対応する。
--	-------------------------------	---	---	---	----------------------